

第42回卒園式を実施！～42名の園児が元気に巣立つ！～



3月17日(日)、本園遊戯室において「第42回卒園式」が実施されました。

午前10時5分前、進行役であるかおり先生の「卒園児入場」という声が式場に響くと同時に、卒園児たちが入場しました。少し緊張した面持ちですが、入口できちんと一礼をして前を向いて入場することができました。座席に着くと、列ごとに「礼」をして着席します。

開式のことばの後は、式のメインである「卒園証書授与」です。園児たちの緊張が高まり、表情も硬くなります。

しかし、全員がしっかりと礼をして「ありがとうございました。」と言って受け取ることができました。回れ右をして自席に戻るときも、胸を張りしっかりとした足取りで歩くなど、とても堂々としていました。

次に、皆勤賞の表彰がありました。1年間または2年間休まず登園し続けた6名の園児が表彰を受けました。名前を呼ばれると「ハイ」と元気よく返事をする事ができます。さすが「皆勤賞を受ける子どもたち」だと感心しました。

続いて、本園の教育活動推進のため、いろいろな面でご尽力いただいた「父母の会」役員の皆様に対し感謝状が贈られました。

そして、園長先生と理事長先生のお話の後に「在園児代表お祝いのことば」がありました。うさぎ組2名、ぱんだ組2名、計4名の年中組の代表が「初めて幼稚園に入って、何も分からない私たちに、いろいろ教えてくださいました。お家に帰りたいと泣いていた時、優しい言葉をかけてくださいました。」などと、卒園児へ感謝やお礼



上の写真〔「ありがとうございます」とお礼の言葉もしっかりと！〕のことばを堂々と述べる事ができました。「もうすぐ年長組になる。」という自覚をしっかりと見ることができました。



次は、「卒園児お別れのことば」です。4月から行ってえんぎ様々な行事を振り返りながら、楽しかったことや頑張ったこと、大変だったことなどを卒園児一人ひとりが発表しました。（「9月、運動会。係りの仕事も頑張りました。かけっこ、リレー、組体操、かいっぱい演技しました。」「2月、みんなで行ったお別れ遠足。新幹線に乗って上野動物園に行きました。シャンシャンがかわいかったです。」など）「お別れのことばの後、卒園児全員で



左の写真〔皆勤賞の表彰を受ける6名の園児〕



「さよなら ぼくたちの ようちえん」を歌いました。歌いながら今までの園生活を思い出し、感極まって涙を流す園児もいました。

その後、「保護者代表お礼のことば」を父母の会会長さんが述べ、その後「記念品贈呈」がありました。

上の写真〔在園児代表お礼のことば〕を堂々と述べる年中組の代表！〕の中で一番元気に歌いました。子供達が過ごして



てきた純粋な毎日に思いを馳せ、涙ぐむお母さん方の姿がとても印象的でした。

最後に、園児たちが一番お話になった担任の先生に、各組の代表者が花束を手渡しました。涙目で花束を手にする先生方の愛情の深さに感動しました。

閉式のことばの後、退場になりました。しかし、



上の写真〔卒園児お別れのことば〕：1年を振り返り、楽しかったことなどを堂々と発表しました！〕ただ退場するのではなく、



卒園児一人ひとりが自分なりのメッセージを伝えてから退場するという趣向が凝らされています。「お母さん、毎日美味しい食事を作ってくれてありがとう。」「お父さん、お仕事頑張ってくれてありがとう。」「小学校に行ったら、算数を頑張ります。」など、親への感謝やこれからの抱負などをしっかりとって退場することができました。（このようにメッセージを伝えて退場する幼稚園を初めて見ました。素晴らしいと思います。）

写真〔感傷的になり涙ぐむ園児も！〕

上の写真〔さよなら ぼくたちの ようちえん〕を卒園児全員で歌いました。大きく口を開けしっかりと歌いきることができました。〕



写真〔退場前のメッセージ：座席が後ろの女の子を中心に載せました。〕

